

# 消防団の組織概要等に関する調査結果（概要）

資料1

平成30年4月1日現在

○ 消防団員数は843,661人（前年度比▲6,670人(▲0.8%)）

※定年や役員の任期満了に伴う退団や、消防団の組織改編に伴う退団、本業の多忙による退団等が主な要因

○ 重点的に確保に取り組んできた女性団員、学生団員については増加 [注1]

・ 女性団員 25,962人(+1,015人(+4.1%)) ・ 学生団員 4,518人(+523人(+13.1%)) ※学生消防団活動認証制度は266市町村で導入

○ 機能別団員は増加の一方、基本団員が減少 [注2]

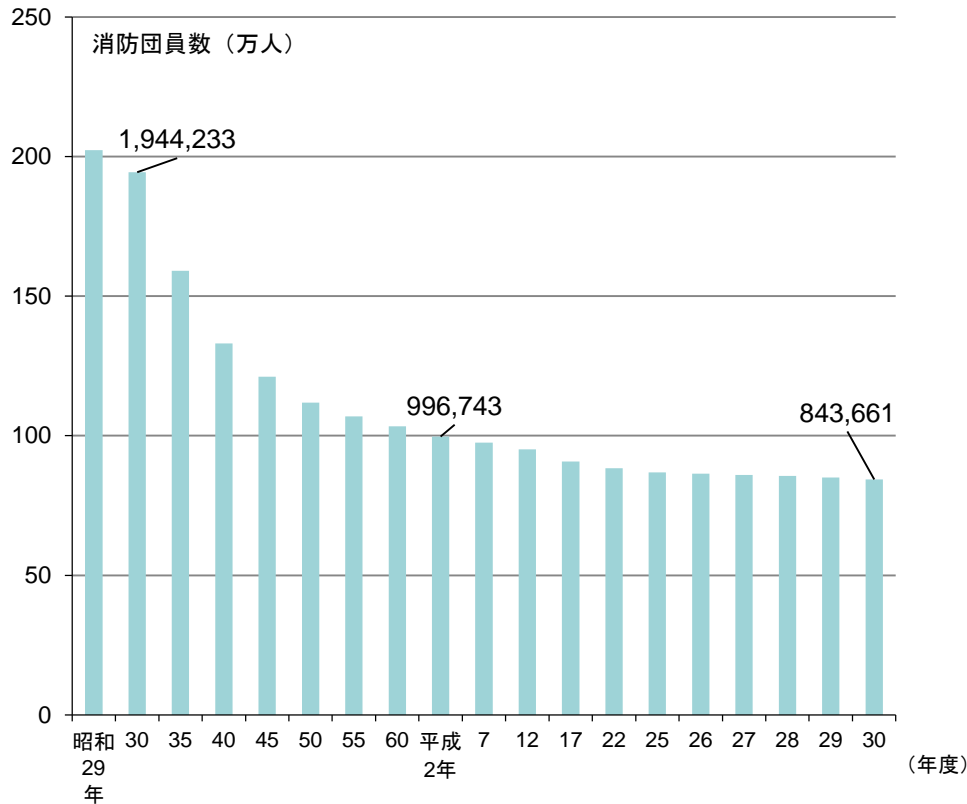
・ 機能別団員 21,044人(+2,040人(10.7%)) ・ 基本団員 822,617人(▲8,710人(▲1.0%))

## 1 消防団の現況

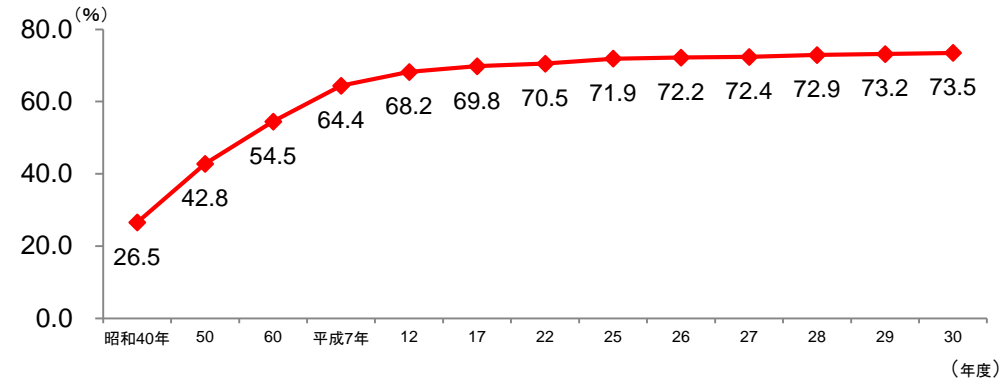
○ 消防団数:2,209団(全国すべての市町村に設置)

○ 消防分団数:22,314分団

## 2 消防団員数の推移



## 3 被雇用者団員比率の推移



就業構造の変化により消防団員に占める被雇用者の割合が高くなっており、被雇用者団員比率は73.5%

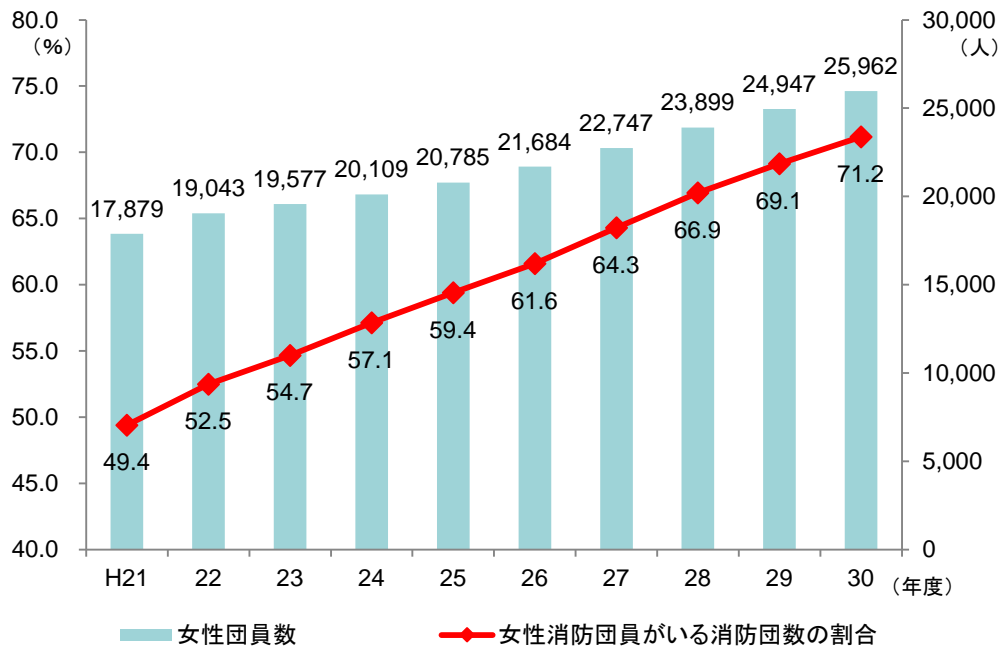
## 4 職業構成及び就業形態の状況

	被雇用者				学生	自営業 その他
		公務員	特殊法人 (農協・公社等)	日本 郵政		
H29団員数(人)	622,637	67,308	30,629	6,742	3,995	223,699
H30団員数(人)	619,999	68,336	30,457	6,627	4,518	219,144
構成割合	73.5%	8.1%	3.6%	0.8%	0.5%	26.0%

[注1] 女性団員の総数には女性の学生団員を含む。また、学生団員の総数には女性の学生団員を含む。

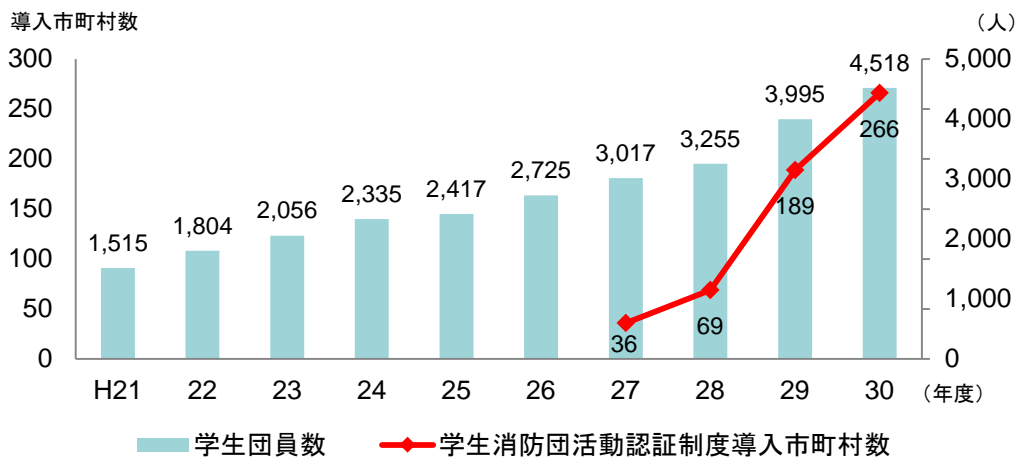
[注2] 機能別団員とは、災害の防除、被害軽減等に向けた特定の活動・役割に限った上で当該活動等を遂行する消防団員をいう。一方、基本団員とは、災害の防除、被害軽減等に向けた活動のすべてを遂行する消防団員をいう。

## 5 女性消防団員数の推移



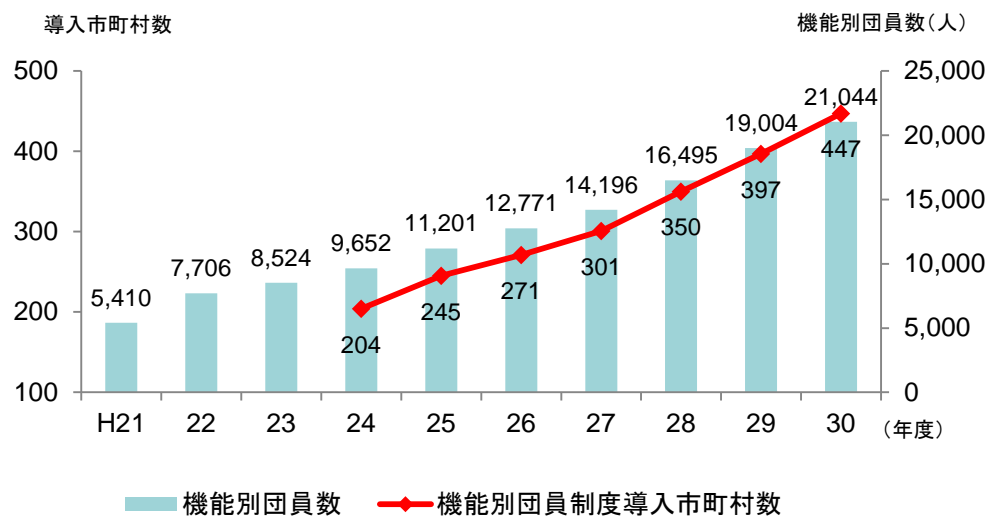
女性消防団員数は25,962人で全体の約3.1%。前年度より1,015人増加。

## 6 学生団員数の推移



学生消防団員数は4,518人。前年度より523人増加。

## 7 機能別団員数の推移



機能別団員数は21,044人。前年度より2,040人の増加。

## 8 消防団協力事業所数等の推移

